



やまびこ通信

NO. 297

CAMP
VILLAGE
TATSUMA

やまびこ通信は・・・『子ども・自然・大人をつなぐ通信』です。飯盛山の中にある野活センターを中心に、大東市の自然や動物・生きものなどを月に一回、楽しく紹介します。

こくちょう 日本の国蝶 「オオムラサキ」



「オオムラサキ」ってどんな蝶？

●オオムラサキ

(タテハチョウ科)

コムラサキ族)

【学名】ササキア・カロンダ・ヒューウイトソン

名前の中の『ササキア』というのは、日本昆虫学の創始者『佐々木忠次郎博士』の名前からきています。後の名前はオオムラサキを世界に紹介した人の名前だそうです。

国蝶は国ではなく、日本昆虫学会が総会で選んだそうです。

幼虫時代から成虫になるまで

●幼虫時代(夏～秋)

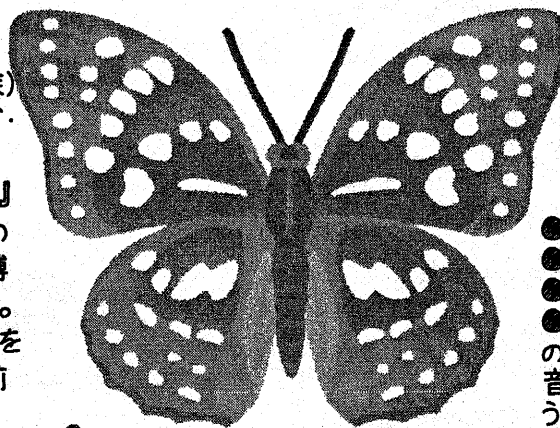
エノキ、エゾエノキの木の葉を食べて成長しますが、冬は地面に降りて、木の根や落ち葉の空洞で冬を越します。

●サナギ時代(春～5月)

再び木に登り、クヌギ、エノキの葉を食べ、サナギになります。体をふるわせられるくらいの生命力！

●成虫時代(6月～7月)

クヌギ、ナラ、ヤナギなどの樹液や腐った果実や動物の排泄物の汁などを吸って生きます。



体長は5cmくらい
だけど羽を広げると
最大10センチ以上に

●オスは羽の表側が青紫色

●メスは茶紫色でオスより大！

●日本全国に生息

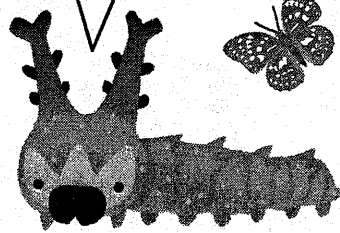
●高い飛行能力を持っているので、鳥のようにはばたき、その音が聞こえるほど！滑空するように優雅に飛ぶそうです。

●縄張り意識が強いので鳥やスズメバチを追いはらうほどの力強さもあります！

すごいです。

●寿命は1年で、8月の産卵を終えると死んでしまいます。

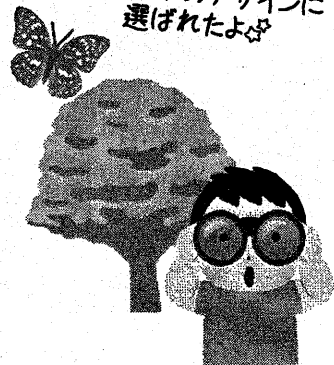
ぼくはこどもの
オオムラサキだよ
エノキに卵を
うみつけれ
エノキを食べて
大人になるんだが
エノキ命♡



1956年に75円
切手のデザインに
選ばれたよ。

「オオムラサキ」を飯盛山で見れる！？

人と森とが深く関わり合い手入れがされている里山のクヌギやコナラの雑木林に好んで、すんでいるそうです。その『オオムラサキ』が、なんと!! 飯盛山付近で見ることができちゃうんです! 場所は山頂付近で、楠木正行像にとまっている姿をよく見るとの目撃情報もあります。蝶の姿は6月～7月ぎりぎり8月の間にしか見ることが出来ないの、是非この機会に美しい『オオムラサキ』を見に飯盛山へ足を運んでみてはいかがでしょうか？

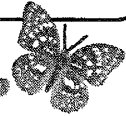


＼＼真夏の飯盛山へチャレンジ!!／／

大歓迎「祝日・山の日・飯盛山頂で迎えよう！」

「大東市市制60周年記念・飯盛山展望台改装記念・祝日・山の日スタート・記念行事」

国蝶
オオムラサキが
舞ってますよ!



■ 平成28年8月11日(祝) ※雨天延期・翌日実施

■ 市立飯盛山展望台改装オープン

■ 祝日・山の日スタート記念

■ プログラム

- ①記念ハイキング[集合 8:00/市立野崎参り公園]
- ②記念セレモニー[10:00~12:00]飯盛山頂
- ③飯盛山頂再発見ツアー(飯盛城蹟他)
- ④青少年野外活動センターへ移動(実施プログラム)
 - (1)非常時体験、火おこし、湯沸かし、昼食(試食) ※昼食は不要
 - (2)飯盛山山域の救難・救助体制について
 - (3)飯盛山のチョウたち(図解説明)
 - (4)山の日記念品(各自で製作します。※記念参加証を贈呈)
- ⑤飯盛山頂へ移動「チョウたちの国取り合戦」観察会
- ⑥チョウの観察会終了後・野崎参り公園へ下山 ※到着後(解散)

■ 主 催 : 大東市・大東市教育委員会

■ 協 力 : 大東市山岳連盟・NPO法人大東市青少年協会

祝・山の日を記念して
大東市立青少年
野外活動センターは
当日無料開放します。



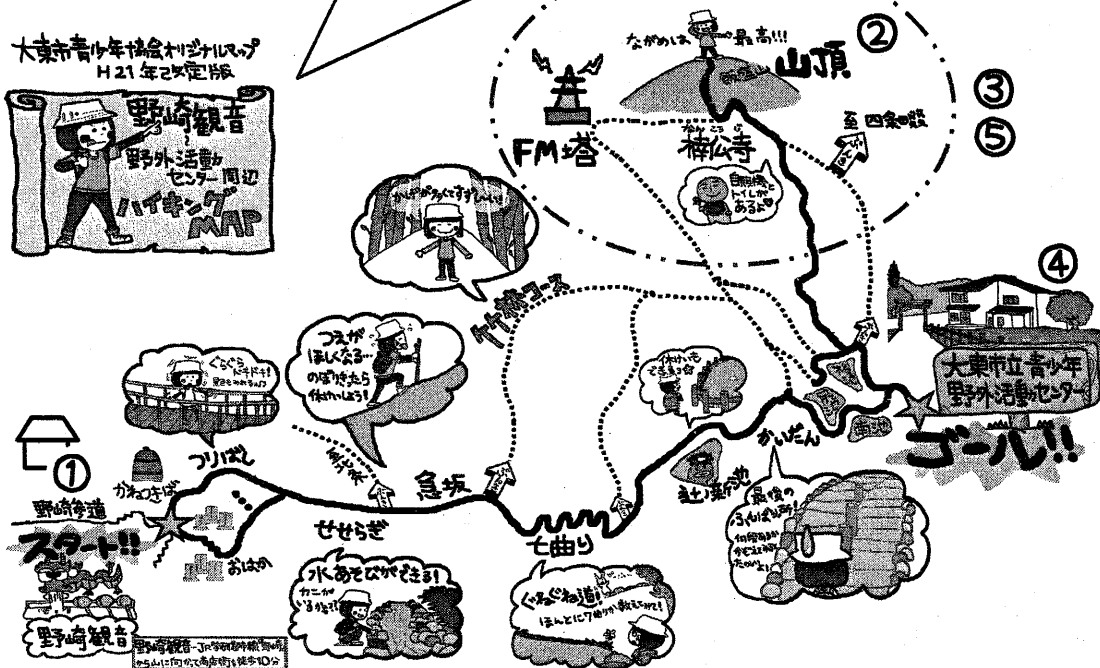
記念キーホルダーも
無料で作れるよ!

【コース】

①市立野崎参り公園→野崎観音→④市立野外活動センター→②記念セレモニー(山頂)→③飯盛山再発見ツアー→④市立野外活動センター(昼食・各プログラムの実施)→「蝶たちの国取り合戦」飯盛山再発見→下山へ・ハイキング→①野崎参り公園(解散)

▽山頂までのマップ

大東市青少年協会オリジナルマップ
H21年2月24日発行



ODS アウトドアスクール

マジカル積み木 6月12日(日) 参加者: 44名

ODS 積み木がありました。まずはうつ伏せになった背中に積み木をかける積み木シャワー。見えない状態なのでわくわく。積み木の音や質感、においを感じてもらいました。次に個人や班ごとにどれだけ高く積み上げられるかを競いあったりしました。メインプログラムは「積み木の大工さん」子どもたちは班ごとに住みたい家を考えて、形作っていきます。発想したものを形にしていくなかで試行錯誤しながら、班ごとに素敵な作品が出来上がりました。子どもたちはとても楽しそうで、達成感も感じてもらえたようです。

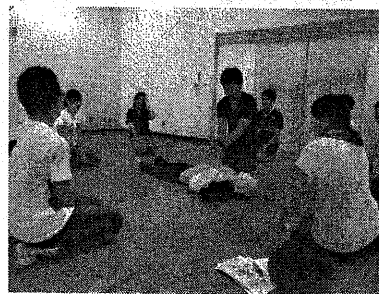


カカ夏研修Ⅰ・Ⅱ

6月11日～12日(土・日)、18日～19日(土・日)

春から続いているリーダー研修。夏が近づき、いよいよかかってこい夏!!カカ夏研修①②が行われました。

①では人権研修や、大東市にある飯盛城跡地についての知識を深め、②では主にキャンプの中でおこりうる、怪我や事故などの危険性を確認し、講師の指導の下、救命救急講習をみんな熱心にも行いました。夏に向けての準備が着々と進んでいます。



DAC 7月例会

7月2日(土)～3日(日) 参加者: 74名

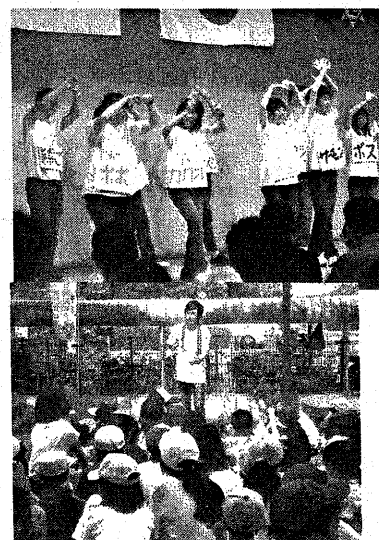
7月2日(土)～7月3日(日)に DAC7月例会が1泊2日で行われました。1日目はアドベンチャークラブらしく、テントを使わずに寝床作り。段ボールやブルーシートなどを使って各班で工夫して作っていました。夕方の自炊では約100人分のピザや丸ごとキャベツなどを作り大成功。夜にはリーダー(中)やでとても盛り上がりました。2日目はミドル(中2)プレゼンツのゲーム大会。ドッチビーやジェスチャーゲームでめいっぱい身体を動かし、お昼ご飯はみんなで協力して巨大 DAC 丼(豚キャベ丼)を作りました。今回の例会も盛りだくさんでとても楽しんでいた様子でした。8月例会はリーダーが引退し、次の新会長・副会長が決まるのもあり、楽しみです。



ジュニアリーダー開講式

7月10日(日) 参加者: 132名(内 JL: 103名)

今年はサティールホールで行われた開講式。元気いっぱい的小学5年生が集まりました。今年なんと110名の会員数。式典では教育長や市連会長他ご来賓の方々の挨拶をしっかりと聞き、ジュニアリーダーの活動を知ってもらうために、シニアリーダーがスタンプで、サマーキャンプの様子を紹介しました。子どもたちは緊張がほぐれたようで、外でのゲーム大会ではリーダーと一緒に遊びみんな笑顔いっぱい。サマーキャンプが楽しみです。



A アウトドアスクール 食育体験 たき火で焼き芋

小・中学生対象



2016.8月

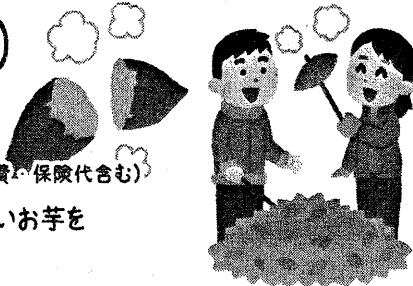
10月16日(日)

大東市立青少年野外活動センター

定員：50名

参加費：1,800円(プログラム費・食費・保険代含む)

野外活動センターで育てたおいしいお芋を
たき火を囲んで焼いて食べよう！！



■行事カレンダー■

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

○夏のCS 2～3(1泊2日)
キャンプ of キャンプ

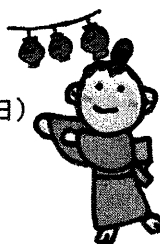
○あそびフリースペース 3日

○近畿地区JL講習会
4～5(1泊2日)



○ODAC8月例会
8～10(2泊3日)

○夏のCS
お祭りキャンプ
11～12(1泊2日)



○JL サマーキャンプ
16～19(3泊4日)



○夏のCS
ドラム缶風呂 22～23(1泊2日)

○あそびフリースペース

○夏季期間終了
エンディングセレモニー

○あそびフリースペース

B 科学実験クラブ 光の不思議



小学生対象

10月29日(土) 15:00～17:00

生涯学習センターアクロス4F

参加費：500円 定員30名

地球を照らす太陽の光、
家を照らす電気の光。光ってなんだろう？
光の不思議を研究だ！



キャンプリーダー交流会

9月24日(土)～25日(日)

場所：大東市立青少年野外活動センター

参加費：2,000円(プログラム費・食費・保険代含む)

新たな出会い、新たな発見をしてキャンプリーダーとしての自分を高めてみませんか？今後のキャンプリーダー活動に活かせる知識が盛りだくさんです！

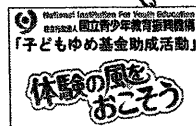
11月6日(日) 今年もやいます 野活祭



入場料無料！ 朝10時～夕方4時
昨年度来場者数600人超！

大東市立野外活動センターで
行われる年に一度のお祭りイベント！

木登りやボートなど無料体験コーナーに加え
野外活動センターならではの料理が味わえる屋台も
多数出展予定！大人から子どもまで楽しめます♪



●申し込み・問い合わせ●

NPO法人大東市青少年協会

TEL：072-874-5165

FAX：072-886-3152

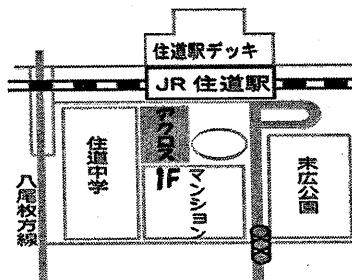
〒574-0036

大東市末広町1-301 アクロス1F

*木曜を除く12:00～21:00

<http://www.ysdnet.ne.jp>

e-mail:ysdaito@ysdnet.ne.jp



● Twitter



● Facebook